

第82回呼吸器合同北陸地方会

第94回 日本結核病学会

第83回 日本呼吸器学会

第68回 日本呼吸器内視鏡学会

第53回 日本サルコイドーシス学会

プログラム

日 時：2019年5月25日（土）13時10分より
5月26日（日）9時30分より

会 場：ハイブ長岡

〒940-2108 新潟県長岡市千秋3丁目315-11

【A会場】 2階 特別会議室けやき

【B会場】 2階 会議室A・B

集会長：佐藤 和弘

（長岡赤十字病院 がん化学療法科 副院長）

一般社団法人日本結核病学会北陸地方支部 支部長

国立病院機構 七尾病院

藤村 政樹

一般社団法人日本呼吸器学会北陸支部 支部長

福井大学病態制御医学講座 内科学(3)

石塚 全

特定非営利活動法人日本呼吸器内視鏡学会北陸支部 支部長

金沢大学附属病院呼吸器内科

笠原 寿郎

日本サルコイドーシス学会／肉芽腫性疾患学会北陸支部会 支部長

新潟大学医歯学総合病院 医科総合診療部

鈴木 榮一

アクセス

《新潟～福井間》



《ハイブ長岡まで》



電車、バスでのお越しの場合
上越新幹線・信越本線「長岡」下車
・JR長岡駅から



お車でお越しの場合
・関越自動車道／長岡インターチェンジから約10分
・北陸自動車道／長岡北スマートから約10分



新潟空港からお越しの場合
・路線バス、JRまたは高速バスを乗継ぎ所用時間 約2時間



路線バス
中央循環バス「くるりん」(大手口8番線)
・内回り「県立近代美術館」下車(乗車 約20分) ・外回り「ハイブ長岡」下車(乗車 約25分)
江陽環状線 外回り (大手口2番線)
・「ハイブ長岡下車」(乗車 約14分)



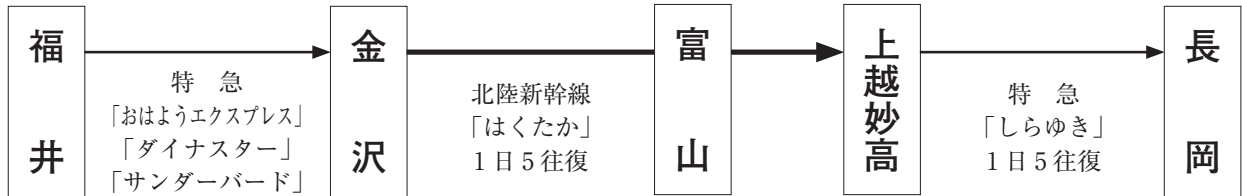
タクシー 約12分

J R
長岡
駅

ハイブ
長岡

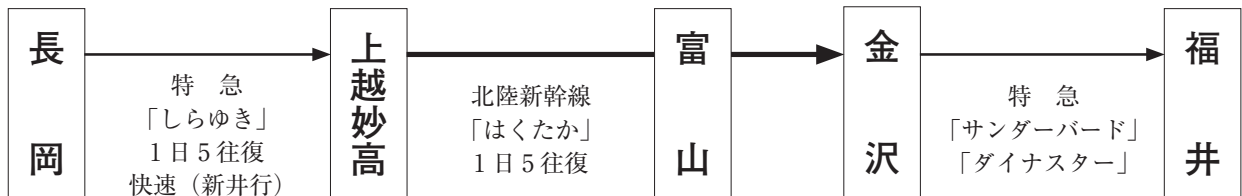
JR運行時刻表

3月16日にJRのダイヤ改正が実施されました。乗り継ぎに便利な特急・快速を掲載しております。



				6:13	はくたか 552号	6:37	7:17	乗換 8分	7:25※	しらゆき 1号	8:34
07:20	おはよう エクスプレス	08:09	乗換 72分	9:21	はくたか 558号	9:45	10:25	乗換 8分	10:33※	しらゆき 3号	11:38
07:43	ダイナスター 5号	08:32	乗換 49分								
10:32	サンダーバード 9号	11:14	乗換 42分	11:56	はくたか 562号	12:19	12:59	乗換 8分	13:07	しらゆき 5号	14:14
14:38	サンダーバード 23号	15:26	乗換 43分	16:09	はくたか 570号	16:33	17:13	乗換 14分	17:27	しらゆき 7号	18:33
17:40	サンダーバード 31号	18:27	乗換 35分	19:02	はくたか 578号	19:25	20:09	乗換 19分	20:24	しらゆき 9号	21:29

●特急「サンダーバード」は金沢止まり ●特急「北越」は廃止 ※ = 新井駅始発

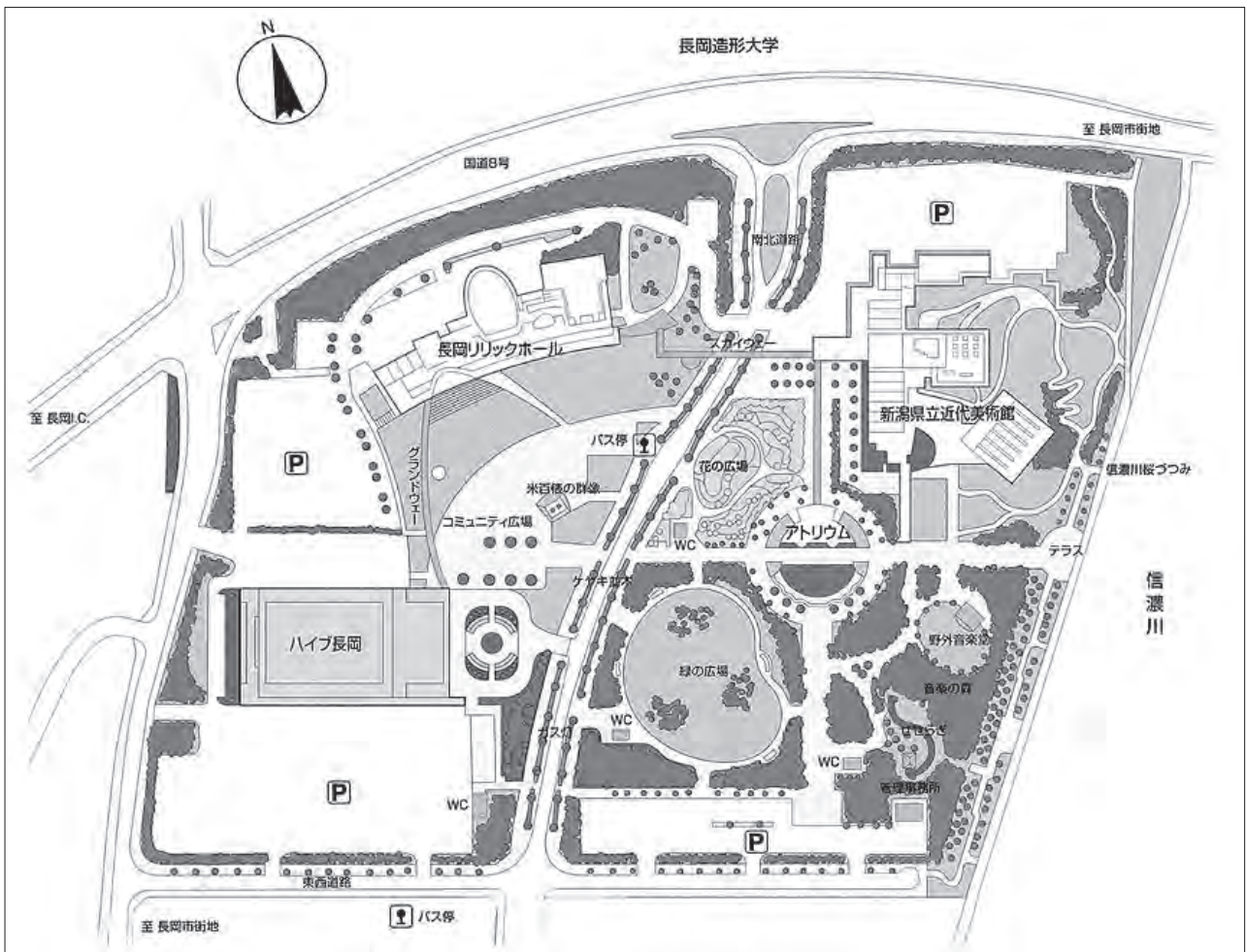


8:28	しらゆき 2号	9:39※	乗換 19分	9:58	はくたか 553号	10:39	11:02	乗換 22分	11:24	サンダーバード 20号	12:07
11:19	しらゆき 4号	12:26	乗換 9分	12:35	はくたか 559号	13:17	13:39	乗換 15分	13:54	サンダーバード 26号	14:40
13:58	しらゆき 6号	15:06	乗換 11分	15:17	はくたか 565号	15:58	16:20	乗換 9分	16:29	サンダーバード 36号	17:20
17:16	しらゆき 8号	18:23	乗換 12分	18:35	はくたか 571号	19:16	19:38	乗換 9分	19:47	サンダーバード 48号	20:33
20:52	しらゆき 10号	22:00※	乗換 17分	22:17	はくたか 577号	22:58	23:21	乗換 8分	23:29	ダイナスター 6号	00:23

●特急「サンダーバード」は金沢発 ●特急「北越」は廃止 ※ = 新井駅行き

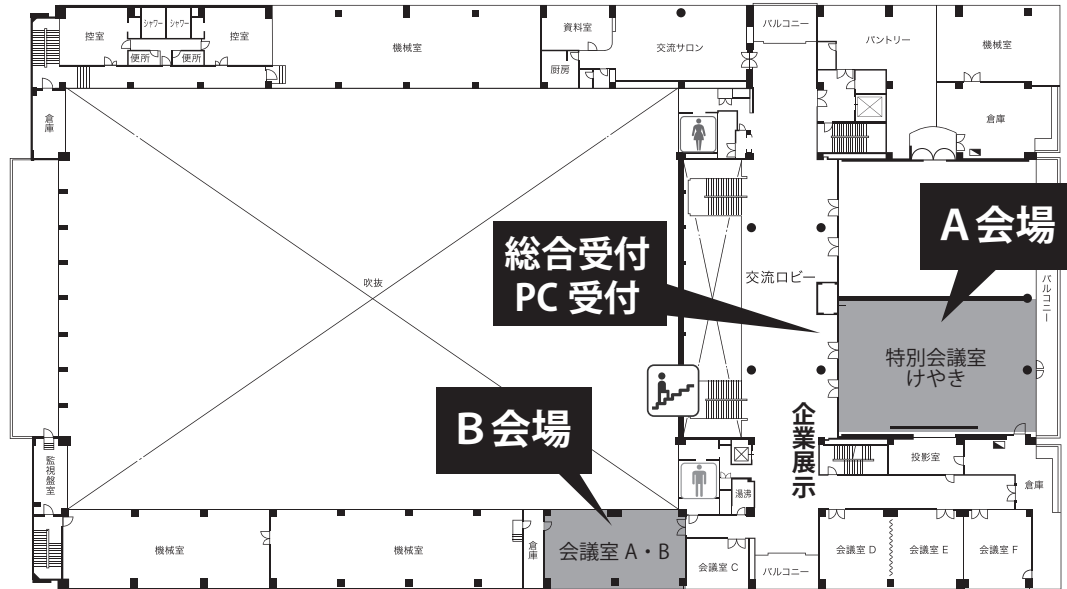
会場のご案内

周辺マップ

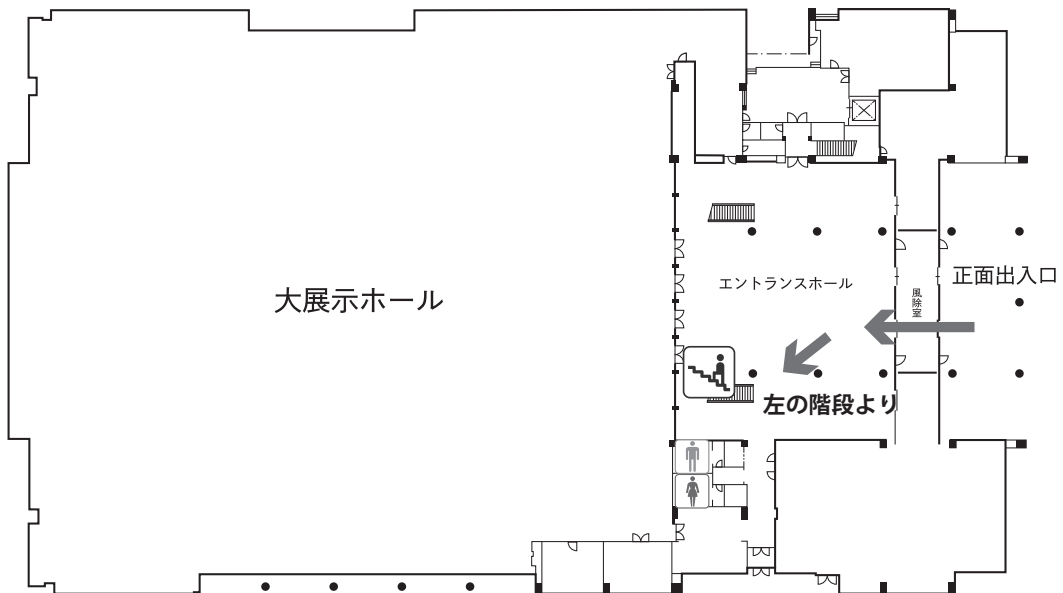


平面図

2F



1F



総合受付：2Fロビー

PC試写受付：2Fロビー

A会場：特別会議室「けやき」

企業展示：2Fロビー

B会場：会議室A・B

日 程 表

5月25日(土) 1日目

発表7分・質疑応答3分

	A会場(2階 特別会議室けやき)	B会場(2階 会議室A・B)
12:00		
	12:10 受付開始	
13:00		
	13:10 開会の挨拶	
	13:20 呼吸器腫瘍 1 A-1～A-3 座長：岩佐 桂一 (厚生農業協同組合連合会高岡病院 腫瘍内科) P20	13:20 びまん性肺疾患 1 B-1～B-3 座長：森山 寛史 P28 (国立病院機構西新潟中央病院 呼吸器内科)
14:00	13:50 喘息・COPD 気道疾患 A-4～A-7 座長：林 正周 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器・感染症内科分野) P22	13:50 呼吸器感染症 1 B-4～B-7 座長：青木 信将 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器・感染症内科分野) P30
	14:30 呼吸器腫瘍 2 A-8～A-11 座長：丹保 裕一 (金沢大学附属病院 呼吸器内科) P24	14:30 呼吸器感染症 2 B-8～B-11 座長：田邊 嘉也 (新潟県立新発田病院 呼吸器内科) P32
15:00	15:10 研修医セッション 1 A-12～A-16 座長：西 耕一 (石川県立中央病院 呼吸器内科 診療部長 / 呼吸器内科科長) P26	15:10 研修医セッション 2 B-12～B-16 座長：岡澤 成祐 (富山大学附属病院 第一内科) P34
16:00	16:00	16:00
	16:10 男女共同参画セッション 「人生 波乱爆笑～一寸先は誰もわからない」 P12	
	16:30	16:30
17:00	座長：岩島 明 (新潟県厚生農業協同組合連合会 長岡中央総合病院 副院長) 演者：石黒 真妃 (新潟県厚生農業協同組合連合会 長岡中央総合病院 呼吸器内科)	運営協議会

5月26日(日) 2日目

発表7分・質疑応答3分

A会場(2階 特別会議室けやき)		B会場(2階 会議室A・B)	
9:00			
9:30	モーニングセミナー 「特発性肺線維症の歴史を振り返り、そして今我々に できること ～明治・大正・昭和・平成・●●～」 座長：島岡 雄一 (長岡赤十字病院呼吸器内科 部長) 演者：山内 浩義 (自治医科大学内科学講座 呼吸器内科学部門 病院講師)		
10:00			
10:30	共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 P14		
10:35	びまん性肺疾患 2 A-17～A-19 座長：安井 正英 (国立病院機構七尾病院 呼吸器内科 特命副院長)	P36	10:35
11:00			10:35
11:05			11:05
11:05	研修医セッション 3 A-20～A-23 座長：白崎 浩樹 (福井県済生会病院 呼吸器内科 内科部長)	P38	11:05
11:45			11:45
11:05			11:05
11:45			11:45
12:00			12:00
12:00	ランチョンセミナー 「肺がん免疫療法の新時代」 座長：石田 晃 (長岡赤十字病院呼吸器内科 部長) 演者：渡部 聡 (新潟大学医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科 講師/腫瘍センター 副センター長) 共催：小野薬品工業株式会社 プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	P16	12:00
13:00			13:00
13:00			13:00
13:05	アフタヌーンセミナー 「気管支喘息の最新の治療～軽症から重症まで～」 座長：佐藤 英夫 (立川メディカルセンター立川総合病院呼吸器内科 主任医長/ 新潟大学医学部医学科 臨床准教授) 演者：檜澤 伸之 (筑波大学医学医療系呼吸器内科 教授)	P18	13:05
14:00			14:00
14:05	共催：アストラゼネカ株式会社		
14:05	総会		
14:25	研修医セッション優秀演題賞表彰		
14:25	閉会の挨拶		
14:35			
15:00			

集会のご案内

■はじめに

2階 総合受付で参加受付をお願いします。

会員は、会場費1,000円（研修医・学生・コメディカルは無料）です。

A会場は2階：特別会議室けやき、B会場は2階：会議室A・Bです。

■クローク

クロークはございませんので、各自で管理をお願いいたします。

■その他のご案内

駐車場ご利用の方は、国道8号線沿いに駐車場600台完備しております。駐車料金は無料です。

I. 一般演題

1. 発表のご案内

- 1) 講演時間7分、討論時間3分です。時間厳守をお願いします。
- 2) 発表は、PowerPointによるPC発表のみとします。
Windowsの場合はCD-RまたはUSBメモリのメディアでお持ちください。
動画のある方とMacintoshの場合は必ずご自身のPCをお持ちください。

【メディアをご持参の場合】

事務局で用意するパソコンのOSはWindows10、プロジェクターの解析度はXGA(1024×768)です。

- 1) データはPowerPointにて作成してください。CD-RまたはUSBメモリに保存して、データをご持参ください。
データファイル名は「演題番号」「氏名」の順で付けてください。【例】 A-1山田太郎
- 2) 今回ご用意しておりますコンピュータのOSと対応アプリケーションは以下のとおりです。
OS：Windows10 Professional
アプリケーション：PowerPoint 2010/2013/2016
※Macintosh版PowerPointでデータを作成された場合、Macintosh本体をご持参ください。
- 3) データ表示における不具合を避けるために、OS標準フォントをお使いください。
 1. 日本語：MS (P) ゴシック、MS (P) 明朝
 2. 英語：Arial、Century、Times New Roman
- 4) ビデオファイルなどスライドにリンクするファイルは、1つのフォルダに入れてください。
Windowsの場合は、Windows Media Player、Macintoshの場合は、Quick Time Player で動作する形式で作成してください。
- 5) データは、PC受付にて受け取り、サーバーに保存し、学会終了後に責任を持って消去いたします。
- 6) PC受付では、ウイルスセキュリティを最新に更新し、万全を期しておりますが、ウイルスに定義されていない未知のウイルスに感染する場合がございます。
- 7) 発表者ツールの使用はできません。

【PCを持参される場合】

- 1) 電源アダプターを忘れずにお持ちください。外部出力端子は、Mini D-sub15ピンです。
- 2) iPadやSurface、その他タブレット端末については、動作の保証はできかねます。
ご使用される場合、発表者の皆様の自己責任において、ご使用をお願いします。
- 3) Macintoshなどパソコン本体にMini D-sub15ピン端子がない機種をお持ちになる場合、変換アダプターを忘れずにお持ちください。事務局でのご用意はございません。
- 4) スクリーンセーバーならびに省電力設定はあらかじめ解除してください。
解除されていない場合、スライド受付にて設定を変更させていただきます。
- 5) 起動時にパスワードなどを設定している場合は、必ず解除しておいてください。
- 6) 故障などのトラブルに備えて、念のためバックアップデータをお持ちください。
- 7) 演者はPC受付にて持参したPCの動作確認の後、口演会場内のPCオペレーター席にPC本体を提出し、接続チェックを行ってください。
- 8) 発表終了後、PCオペレーター席にてPC本体をご返却致しますので、速やかにお引き取りください。

2. PC受付

- 1) PC受付の場所は、2階にあります。
ご発表の30分前までにPC受付にて試写、発表データの登録を行ってください。
*必ず、試写、動作確認とウイルスチェックを行ったデータをお持ち込みください。
PC受付での、修正作業などはできません。
*コピーしたデータは、合同地方会終了後、事務局にて確実に消去いたします。
- 2) PC受付では試写、発表データ登録の他、下記をご提出ください。
 - ①利益相反COI申請書
利益相反（COI）申請書をご提出ください。
（日本呼吸器学会ホームページ→学会について：利益相反、に記載例があります）。
発表スライドにも、COI開示についてのスライドを入れてください。
 - ②抄録（呼吸器学会は不要）
 - (ア) スライド受付時に、USBメモリもしくはCD-Rでご持参ください。
 - (イ) 日本結核病学会は、演題名、演者名を除いて200字以内です。
 - (ウ) 日本呼吸器内視鏡学会、サルコイドーシス学会は、演題名、演者名を除いて400字以内です。
 - (エ) 抄録の冒頭に掲載雑誌名を、「結」「内」「サ」で示してください。
 - (オ) 日本呼吸器学会は、演題名や演者名に変更がある場合のみ上記(ア)の方法でご提出をお願いします。

II. 評議員会

5月26日(日)12時からB会場にて行います。

昼食をご用意しております。(弁当代1,000円) 評議員の先生はお集まりください。

III. 運営協議会

5月25日(土)16時30分からB会場にて行います。

予めご案内しております先生は学会終了後、会議室A・Bにお集まりください。

IV. 会場費

総合受付で1,000円をお支払いの上、出席証明書のネームプレートをお受け取りください。

V. 年会費

学会事務局受付で、年会費（2,000円）の徴収を行います。昨年度までの会費未納の方は会場に掲示いたしますので、ご確認のうえお支払いください。

VI. 日本呼吸器学会の地方会参加登録について

日本呼吸器学会会員の方は、会場で参加登録が可能です。参加登録は、地方会で登録が必要となります。会員カードをバーコードリーダーで読み取りますので、必ず会員カードをお持ちください。

VII. 研修医セッションの表彰について

研修医セッションでは、各セッションにおいて最も優れた演題を審査の上決定し、最優秀演題賞として、5月26日(日)14:05からの総会において表彰いたします。

【支部主催学術講演会におけるCOI（利益相反）申告書の提出について】

日本呼吸器学会地方会において、筆頭演者はCOI（利益相反）申告書の提出が義務付けられます。COI申告書の提出なき場合には、受付できませんのでご対応の徹底をお願いします。

以下に留意点を記載いたします。

- ①提出者：筆頭演者のみ
- ②提出時：2013年4月以降開催の地方会の演題登録時
- ③書式：日本呼吸器学会ホームページの利益相反ページより、該当書式（様式1、1-A）をダウンロードして書面またはPDF形式にて提出
http://www.jrs.or.jp/modules/about/index.php?content_id=31

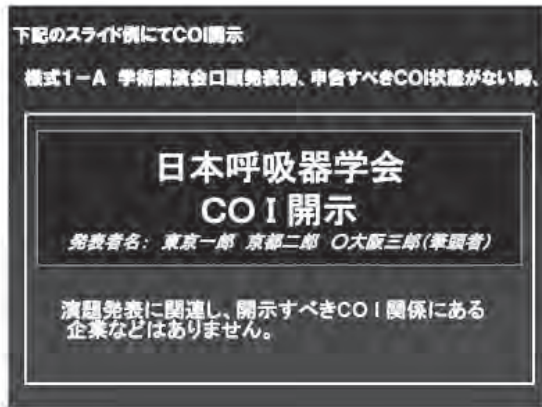
様式1：

筆頭発表者のCOI申告書（Word）

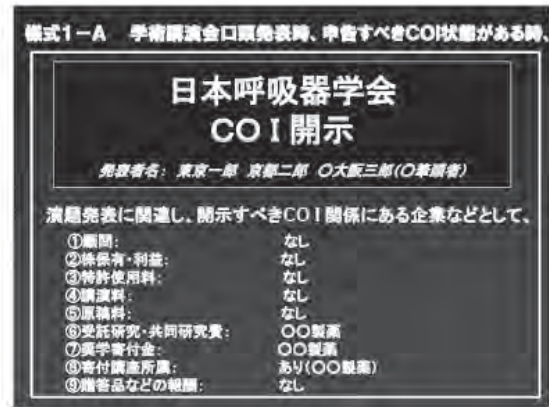
日本呼吸器学会 総会・地方会・講演会等における講演・口演・ポスター発表に関わる 利益相反(COI)自己申告書		
発表者氏名(全員) _____		
筆頭発表者所属(総研可) _____		
発表演題名 _____		
<small>※本表を提出するに当たって、筆頭発表者が所属する企業・機関(以下「企業・機関」と呼ぶ)とのCOI申告書(別紙)を提出して下さい。 ※抄録登録時から選んで過去1年間以内のCOI申告書を提出して下さい。</small>		
<small>注：下記申告書(本表)のなかで「申告の範囲」欄を記入している事項で、なおかつ登録演題発表日から起って1年間に遡及して いる事項が存在する場合は「有」として必要事項を記載して下さい。それ以外の場合はすべて「無」として下さい。</small>		
申告すべき事項【申告の基準】	該当の有無【〇(有)を 行す】	②の欄が「①筆頭発表者、②企業・ 団体名等を記載して下さい。」
1. 役員・顧問などの報酬額 【1つの企業・機関や団体から総額100万円以上】	本人 有・無 継続 有・無	
2. 株式等による利益 【1つの企業からの配当金総額が年間100万円以上、または 1つ以上の株式の1%以上保有】	本人 有・無 継続 有・無	
3. 株主優待権利 【1つ以上の企業 100万円以上】	本人 有・無 継続 有・無	
4. 講演料 【1つの企業・機関や団体から年間50万円以上】	有・無	
5. 講演料 【1つの企業・機関や団体から年間30万円以上】	有・無	
6. 研究費・助成金等の総額 【1つの企業・機関や団体から、発表者個人または発表 者所属する機関または研究費等に支払われた総額 が年間100万円以上】	有・無	
7. 奨学(奨励)賞附企業等の総額 【1つの企業・機関や団体から、発表者個人または発表 者所属する機関または研究費等に支払われた総額 が年間100万円以上】	有・無	
8. 企業等が提供する寄附講座 【企業等からの寄附講座に出席している場合は記載】	有・無	
9. 旅費、贈答品等の受領 【1つの企業・機関や団体から年間3万円以上】	有・無	
<small>(注) 総研可の有無を記載しますが、COIの欄には報告の必要はありません。</small>		
申告日(西暦)： _____ 年 _____ 月 _____ 日	筆頭発表者氏名 _____ 印	

様式1-A：学術講演会口頭発表時のスライド例（ppt）

申告すべきCOI状態がない時



申告すべきCOI状態があるとき



- ④発表スタイル：発表スライドのTOPに、COI状態を記載した画面を表示（様式1-A）（必）
- ⑤内 容：演題登録時点から遡って3年間に抵触している事象が存在する場合のみ「有」として必要事項を記載して下さい。それ以外の場合はすべて「無」として下さい。
- ⑥そ の 他：提出義務者は、筆頭演者のみで日本呼吸器学会会員が対象です。また、他学会との合同開催でも、学会員は必要です。地方会によっては、非学会員(含む初期研修医・医学生で体験入会者)が筆頭演者になる場合もありますがその場合には、COI申告書の提出ならびにスライドTOP画面への表示は不要です。

尚、COIの申告書は、当日会場にもご用意させていただきますので、会場での記入も可能です。

◎当日はプログラムをご持参ください。

VIII. 託児の案内

大会期間中、託児所を設置いたします。託児所を希望される方は以下の方法にて、運営事務局宛ご連絡をいただきますようお願いいたします。

1) 連絡方法：下記メールアドレス（運営事務局）へメール送信をお願いいたします。

件名は「託児申込み」としてください。

メール拝受後、託児室案内、利用申込書、同意書、保育カルテをお送りいたします。

hokuriku2019@admedic.jp

2) 申込期限：2019年5月15日（水）

3) 託児運営：株式会社POPOへ委託いたします。

第82回呼吸器合同北陸地方会事務局

長岡赤十字病院 呼吸器内科内

事務局長：石田 晃

〒940-2085

長岡市千秋2丁目297番地1

企 画 演 題

日 時：2019年5月25日(土) 16:10より
場 所：A会場(2階 特別会議室けやき)

■男女共同参画セッション (16:10~16:30)

座長：岩島 明 (新潟県厚生農業協同組合連合会 長岡中央総合病院 副院長)

「人生 波乱爆笑～一寸先は誰もわからない」

演者：石黒 真妃 (新潟県厚生農業協同組合連合会 長岡中央総合病院 呼吸器内科)

日 時：2019年5月26日(日) 9:30より
場 所：A会場(2階 特別会議室けやき)

■モーニングセミナー (9:30~10:30)

座長：島岡 雄一 (長岡赤十字病院呼吸器内科 部長)

「特発性肺線維症の歴史を振り返り、そして今我々にできること

～明治・大正・昭和・平成・●●～」

演者：山内 浩義 (自治医科大学内科学講座 呼吸器内科学部門 病院講師)

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

■ランチオンセミナー (12:00~13:00)

座長：石田 晃 (長岡赤十字病院呼吸器内科 部長)

「肺がん免疫療法の新時代」

演者：渡部 聡

(新潟大学医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科 講師/腫瘍センター 副センター長)

共催：小野薬品工業株式会社

ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

■アフタヌーンセミナー (13:05~14:05)

座長：佐藤 英夫 (立川メディカルセンター立川総合病院呼吸器内科 主任医長/
新潟大学医学部医学科 臨床准教授)

「気管支喘息の最新の治療 ～軽症から重症まで～」

演者：檜澤 伸之 (筑波大学医学医療系呼吸器内科 教授)

共催：アストラゼネカ株式会社

男女共同参画セッション

第1日目 5月25日(土) A会場(2階 特別会議室けやき) 16:10~16:30

座長：岩島 明 (新潟県厚生農業協同組合連合会 長岡中央総合病院 副院長)

「人生 波乱爆笑～一寸先は誰もわからない」

新潟県厚生農業協同組合連合会 長岡中央総合病院 呼吸器内科
石黒 真妃

略歴

- 2004年 3月 新潟大学医学部医学科を卒業
- 4月～ 長岡中央総合病院で初期研修 (現臨床研修医制度元年)
- 2006年 4月～ 大阪府急性期総合医療センター 内科医員
結婚・病気療養で休職し
- 2007年 6月～ 長岡中央総合病院 呼吸器内科医員
- 2008年 7月 出産を機に一時休職。
- 2010年 3月～ 長岡中央総合病院 内科医員 非常勤として内科外来で臨床へ復帰
- 2016年～ 病棟業務も再開
- 2018年 1月～ 長岡中央総合病院 呼吸器内科医長
- 2019年 4月～ 現長岡中央総合病院 呼吸器内科部長

所属学会

- 日本内科学会 日本呼吸器学会

モーニングセミナー

第2日目 5月26日(日) A会場(2階 特別会議室けやき) 9:30~10:30

座長：島岡 雄一（長岡赤十字病院呼吸器内科 部長）

「特発性肺線維症の歴史を振り返り、 そして今我々にできること ～明治・大正・昭和・平成・●●～」

自治医科大学内科学講座 呼吸器内科学部門 病院講師
山内 浩義

略歴

平成18年 東京慈恵会医科大学医学部医学科 卒業
平成18年～ 横須賀市立うわまち病院（初期臨床研修→内科・呼吸器科スタッフ）
平成22年～ 自治医科大学附属病院呼吸器センター
平成29年 同 助教、病棟医長
平成30年 同 病院講師

国内留学

平成25年 神奈川県立循環器呼吸器病センター 呼吸器内科
→小倉 高志（おぐら たかし）先生に師事いただく

主な資格

日本呼吸器学会呼吸器専門医 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医

主な所属学会

日本内科学会 日本呼吸器学会 日本呼吸器内視鏡学会 日本感染症学会

間質性肺炎関連の主な仕事

- ☑平成23～25年度 厚労省びまん班 杉山班 の事務局の一員。
- ☑平成26年 第15回東京びまん性肺疾患研究会
（テーマ：HRCTにて蜂巢肺を認めないIPFにおける臨床画像病理診断）の事務局代表。
→この研究会のテーマであった「HRCTにて蜂巢肺を認めないIPF」が翌年のERSでScientific Abstract Grantsを受賞。
- ☑平成29年2月に発刊された「特発性肺線維症(IPF)治療ガイドライン」の作成委員会に携わった。

参加している主な臨床試験／治験

- ☑特発性肺線維症（IPF）の進行防止におけるピルフェニドンおよびピルフェニドン+N-アセチルシステイン（NAC）吸入併用療法に関する前向き多施設共同治療研究
- ☑進行性線維化を伴う間質性肺疾患（PF-ILD）患者を対象に、52週間のニンテダニブ投与の有効性及び安全性を検討する二重盲検、ランダム化、プラセボ対照試験

- ☑特発性肺線維症の急性増悪に対するART-123の第3相臨床試験—ART-123の有効性および安全性を検討する多施設共同二重盲検比較試験—
- ☑特発性間質性肺炎に対する多施設共同前向き観察研究 NEJ030 (Japanese idiopathic interstitial pneumonias registry ; JIPS)

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

MEMO

ランチョンセミナー

第2日目 5月26日(日) A会場(2階 特別会議室けやき) 12:00~13:00

座長：石田 晃(長岡赤十字病院呼吸器内科 部長)

「肺がん免疫療法の新時代」

新潟大学医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科 講師／腫瘍センター 副センター長
渡部 聡

学歴

1998年 3月 新潟大学 医学部 卒業
2001年 4月 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 入学
2004年 3月 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 卒業

職歴

1998年 5月 新潟大学医歯学総合病院 内科研修医
1999年 5月 竹田総合病院 内科研修医
2000年 5月 新潟大学医歯学総合病院 第二内科
2000年 7月 鶴岡市立荘内病院 内科
2001年 1月 新潟県立津川病院 内科
2004年 4月 新潟大学医歯学総合病院 第二内科
2004年 7月 長岡赤十字病院 呼吸器内科
2005年 7月 新潟大学医歯学総合病院 第二内科
2005年10月 クリーブランドクリニック(米国) リサーチフェロー
2008年 8月 新潟大学医歯学総合病院 第二内科
2011年 1月 新潟少年学院 法務技官
2011年 4月 新潟大学医歯学総合病院 生命科学医療センター 特任助教
2015年 3月 新潟大学医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科 助教
2018年 4月 新潟大学医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科 総括医長
2018年 6月 新潟大学医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科 講師
2018年11月 新潟大学医歯学総合病院 腫瘍センター 副センター長
(呼吸器・感染症内科講師兼任)

専門医・認定資格

日本内科学会総合内科専門医、日本呼吸器学会専門医・指導医、気管支鏡専門医、がん治療認定医

所属学会

日本内科学会、日本呼吸器学会、日本臨床腫瘍学会、日本肺癌学会、日本呼吸器内視鏡学会、
日本癌学会
American association for cancer research, International association for the study of lung
cancer

共催：小野薬品工業株式会社
ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

アフタヌーンセミナー

第2日目 5月26日(日) A会場(2階 特別会議室けやき) 13:05~14:05

座長：佐藤 英夫 (立川メディカルセンター立川総合病院呼吸器内科 主任医長／
新潟大学医学部医学科 臨床准教授)

「気管支喘息の最新の治療 ～軽症から重症まで～」

筑波大学医学医療系呼吸器内科 教授
檜澤 伸之

学 歴

1986年3月 北海道大学医学部 卒業

学位

1995年7月 博士(医学)(北海道大学)

職歴

1986年 6月1日～1988年5月31日	国立国際医療センター内科研修医
1988年 6月1日～1995年9月31日	北海道大学医学部第一内科医員
1995年10月1日～1998年3月31日	米国ジョンスホプキンス大学 喘息アレルギーセンター留学
1998年 4月1日～2001年7月31日	北海道大学医学部第一内科 助手
2001年 8月1日～2003年2月28日	北海道大学医学部第一内科 講師
2003年 3月1日～2007年5月31日	北海道大学医学研究科 呼吸器内科学分野 助(准)教授
2007年 6月1日～現在に至る	筑波大学医学医療系 呼吸器内科 教授

研究分野

アレルギー性肺疾患、慢性炎症性肺疾患の疾患関連遺伝子に関する研究

学会活動等

日本呼吸器学会代議員
日本アレルギー学会代議員
日本内科学会評議員
喘息予防・管理ガイドライン作成委員
Clinical & Experimental Allergy, Associate Editor

受賞

1999年 第9回北陸製薬・アレルギー協会アレルギー学術奨励賞受賞
1999年 第28回かなえ医学助成(財団法人かなえ医薬振興財団)受賞
2001年 アストラゼネカ喘息研究奨励助成受賞
2002年 アストラゼネカ喘息研究奨励助成受賞
2005年 第42回ベルツ賞 2等賞受賞(5名の共同受賞)
2014年 平成26年度真鍋奨学助成(アレルギー協会)受賞

共催：アストラゼネカ株式会社

呼吸器腫瘍1 (13:20~13:50)

座長：岩佐 桂一 (厚生農業協同組合連合会高岡病院 腫瘍内科)

A-1. 子宮頸部転移を認めたEGFR遺伝子変異陽性肺線癌(呼)

福井大学医学部附属病院 呼吸器内科

○重見 博子、島田 昭和、武田 俊宏
佐藤 譲之、山口 牧子、園田 智明
本定 千知、門脇麻衣子、森川 美羽
早稲田優子、安斎 正樹、梅田 幸寛
石塚 全

A-2. 潰瘍性大腸炎に合併した若年者肺癌の1例(呼)

金沢医科大学 呼吸器内科学

○中瀬 啓介、松浦 早季、山村 孝一
佐久間貴士、西木 一哲、野尻 正史
加藤 諒、四宮 祥平、東野 茉莉
高原 豊、藤本 由貴、及川 卓
長内 和弘、水野 史朗

A-3. 陽子線治療で間質性肺炎急性増悪を来たし死亡した肺扁平上皮癌の一例(呼)

新潟市民病院 呼吸器感染症内科

○宇井 雅博

喘息・COPD 気道疾患 (13:50~14:30)

座長：林 正周 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器・感染症内科分野)

A-4. 遷延性・慢性咳嗽女性患者の初診時と無症状安定期のメサコリン誘発咳嗽反応とカプサイシン咳感受性の推移による病態的確定診断に基づく初診時cut point値の検討(呼)

国立病院機構七尾病院	呼吸器内科	○藤村 政樹、安井 正英
同	研究検査科	武田 玲子
金沢大学附属病院	呼吸器内科	大倉 徳幸、原 丈介

A-5. 当院通院中の超高齢女性の呼吸機能検査について(呼)

新潟県立松代病院	内科	○鈴木 和夫、清野 洋
----------	----	-------------

A-6. 気管支鏡検査で診断した声帯機能不全症(Vocal cord dysfunction)の1例(内)

福井県立病院	呼吸器内科	○山口 航、藤井 裕也、堀江 秀行
		堺 隆大、中屋 順哉、小嶋 徹
杉田玄白記念公立小浜病院	呼吸器内科	塚尾 仁一

A-7. 当院におけるBronchial thermoplastyの短長期の治療効果について(内)

福井赤十字病院	呼吸器内科	○出村 芳樹、中嶋 康貴、大井 昌寛
		田畑 未央、多田 利彦、塩崎 晃平
		赤井 雅也

呼吸器腫瘍2 (14:30~15:10)

座長：丹保 裕一 (金沢大学附属病院 呼吸器内科)

A-8. 免疫チェックポイント治療奏効後にCRが確定した1症例(呼)

新潟県立がんセンター新潟病院 内科 ○小山 建一、梶原 大季、馬場 順子
三浦 理、田中 洋史
同 呼吸器外科 岡田 英、青木 正、吉谷 克雄
同 病理診断科 西田 浩彰、川崎 隆、本間 慶一

A-9. 左肺巨大腫瘍を契機に診断されたびまん性大細胞型B細胞リンパ腫の1例(呼)

福井県済生会病院 内科 ○清水 崇弘、村田亜香里、青木 剛
古林 崇史、澤崎 愛子、白崎 浩樹
岡藤 和博

A-10. pembrolizumabによりHP patternの肺障害を呈した1例(呼)

新潟県立新発田病院 呼吸器内科 ○後藤 優佳、上野 郁美、阿部静太郎
竹内 寛之、太田 毅、富士盛文夫
影向 晃、牧野 真人、田邊 嘉也

A-11. 当院におけるPD-L1高発現非小細胞肺癌に対するペムブロリズマブの効果予測因子の検討(呼)

長岡中央総合病院 呼吸器内科 ○林 芳樹、菖野 邦浩、田中健太郎
石黒 真妃、加澤 敏広、遠藤 禎郎
岩島 明

研修医セッション1 (15:10~16:00)

座長：西 耕一 (石川県立中央病院 呼吸器内科 診療部長/呼吸器内科科長)

A-12. EGFR遺伝子変異陽性非小細胞肺癌として治療を受け剖検により
二相型悪性胸膜中皮腫と診断された一例(呼)

富山大学附属病院	卒後臨床研修センター	○廣澤	宏昭
同	第一内科	今西	信悟、猪又 峰彦、林 加奈
		平井	孝弘、田中 宏明、徳井宏太郎
		岡澤	成祐、神原 健太、山田 徹
		三輪	敏郎、松井 祥子、戸邊 一之
同	臨床腫瘍部	林	龍二
富山大学	病態病理学	笹原	正清

A-13. 6次治療でニボルマブを使用した悪性胸膜中皮腫の1例(呼)

新潟市民病院	研修医	○横山	華子
同	呼吸器内科	宮林	貴大、佐藤 和茂、宇井 雅博
		手塚	貴文、伊藤 和彦

A-14. ニボルマブが奏効した肉腫型胸膜中皮腫の1例(呼)

厚生連高岡病院	腫瘍内科	○小檜山	葵
同	腫瘍内科	岩佐	桂一、柴田 和彦、岡崎 彰仁
同	呼吸器内科	芝	靖貴
同	病理診断科	野本	一博、松井 一裕、向 宗徳

A-15. 小細胞肺癌による播種性骨髄癌腫症の1例(呼)

長岡赤十字病院	初期研修医	○土田	拓睦
同	呼吸器内科	石田	晃、筒井 裕一、青木 志門、
		倉科	健司、沼田 由夏、古塩 純
		島岡	雄一、西堀 武明、佐藤 和弘

A-16. 抗GABAB受容体抗体脳炎を合併した小細胞肺癌の一例(呼)

新潟大学医歯学総合病院	呼吸器・感染症内科	○中野	恵輔
同	呼吸器・感染症内科	野寄幸一郎、吉澤	和孝、島津 翔
		尾方	英至、木村 陽介、近藤 利恵
		青木	信将、大嶋 康義
		渡部	聡、小屋 俊之、菊地 利明
新潟大学脳研究所	神経内科	今野	卓哉

びまん性肺疾患1 (13:20~13:50)

座長：森山 寛史 (国立病院機構西新潟中央病院 呼吸器内科)

B-1. 肺炎球菌性肺炎に続発した器質化肺炎の1例(呼)

済生会三条病院 呼吸器内科

○小浦方啓代、渡辺 健雄

B-2. Acute fibrinous and organizing pneumoniaを合併したシェーグレン症候群の一例(呼)

金沢医科大学 呼吸器内科学

○野尻 正史、松浦 早季、山村 孝一
佐久間貴士、西木 一哲、中瀬 啓介
加藤 諒、四宮 祥平、高原 豊
東野 茉莉、藤本 由貴、及川 卓
長内 和弘、水野 史朗

B-3. 当科における特発性肺線維症患者に対するニンテダニブの使用経験(呼)

富山大学附属病院 第一内科

○岡澤 成祐、林 加奈、平井 孝弘
田中 宏明、徳井宏太郎、神原 健太
猪又 峰彦、今西 信悟、山田 徹
三輪 敏郎、戸邊 一之
林 龍二
松井 祥子

同 臨床腫瘍部
富山大学 保険管理センター

呼吸器感染症1 (13:50~14:30)

座長：青木 信将 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 呼吸器・感染症内科分野)

B-4. 結核性胆嚢炎を合併した粟粒結核の1例(結)

長岡赤十字病院 感染症科	○西堀 武明
新潟大学医歯学総合病院 神経内科	萩根沢真也
長岡赤十字病院 呼吸器内科	青木 志門、筒井 裕一、倉科 健司
	古塩 純、島岡 雄一、石田 晃
	佐藤 和弘
同 消化器内科	小林 隆昌、河久 順志、吉川 成一
	竹内 学

B-5. Mycobacterium shinjukuense感染症の一例(結)

国立病院機構金沢医療センター 呼吸器内科	○北 俊之、新屋 智之、内田 由佳
	酒井 珠美
金沢大学病院 呼吸器内科	笠原 寿郎

B-6. 一般細菌感染から真菌感染へ移行した感染性肺嚢胞の2例(呼)

西新潟中央病院 呼吸器センター内科	○木村 夕香、桑原 克弘、関谷 友樹
	倉重 理絵、松山 菜穂、松本 尚也
	森山 寛史、宮尾 浩美、大平 徹郎

B-7. 膿胸との鑑別を要した抗セントロメア抗体陽性胸膜炎の2症例(呼)

福井県立病院 内科専攻医	○藤井 裕也
丹生診療所 呼吸器内科	堀江 秀行
福井県立病院 呼吸器内科	塚尾 仁一、堺 隆大、山口 航
	中屋 順哉、小嶋 徹
同 病理診断科	海崎 泰治

呼吸器感染症2 (14:30~15:10)

座長: 田邊 嘉也 (新潟県立新発田病院 呼吸器内科)

B-8. 体外式膜型人工肺で救命したインフルエンザ肺炎の2例(呼)

新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター ○星野 芳史、上村 夏生、間 崇史
 本田 博之、清水 大喜、新田 正和
 本多 忠幸、遠藤 裕
 同 呼吸器・感染症内科 永野 啓、森谷 梨加、青木 信将
 菊池 利明

B-9. 体外式膜型人工肺にて救命しえたARDSの1例(呼)

新潟市民病院 呼吸器内科 ○佐藤 和茂、橋元 達也、宇井 雅博
 高野 賢治、柴田 怜、宮林 貴大
 手塚 貴文、伊藤 和彦
 同 救急科 川井 洋輔

B-10. 肺膿瘍に対して肺内ドレナージを施行した2例(内)

国立病院機構西新潟中央病院 呼吸器センター外科 ○渡辺 健寛、古泉 貴久、広野 達彦

B-11. 急激な経過を辿った、A型インフルエンザ後二次性細菌性肺炎の一部検例(呼)

新潟医療センター 呼吸器内科 ○栗山 英之、中村 博至、遠藤 啓一
 杵渕 進一、吉澤 弘久
 霜鳥 正明
 同 腎臓内科 岡田 慎輔、杉浦 広隆、樋口浩太郎
 同 循環器内科 内藤 眞
 同 病理センター

研修医セッション2 (15:10~16:00)

座長：岡澤 成祐 (富山大学附属病院 第一内科)

B-12. 肺結節性リンパ組織過形成の1例(呼)

福井赤十字病院 初期研修医
同 呼吸器内科

○山岡 幸司
多田 利彦、中嶋 康貴、大井 昌寛
田畑 未央、塩崎 晃平、出村 芳樹
赤井 雅也

B-13. 治療抵抗性・急速進行性の経過をたどった小細胞肺癌の一部検例(呼)

新潟県立がんセンター新潟病院 内科
同 内科
同 病理診断科

○竹石 惇樹
馬場 順子、梶原 大季、小山 建一
三浦 理、田中 洋史
西田 浩影、川崎 隆、本間 慶一

B-14. TKI耐性後に免疫チェックポイント阻害薬が奏効したEGFR陽性肺癌の一例(呼)

長岡赤十字病院 内科
同 呼吸器内科

○田村悠紀子
古塩 純、青木 志門、筒井 裕一
倉科 健司、沼田 由夏、島岡 雄一
石田 晃、西堀 武明、佐藤 和弘

B-15. 診断に難渋した癌性髄膜炎合併肺腺癌の1例(呼)

黒部市民病院 臨床研修センター
同 呼吸器内科

○田丸 雄大
河岸由紀男、清水 真実、辻 博

B-16. 皮膚・筋病変を認めない抗MDA5抗体陽性間質性肺炎の1例(呼)

JCHO金沢病院 呼吸器内科
同 呼吸器内科

○福澤 匡純
高戸 葉月、武田 仁浩

びまん性肺疾患2 (10:35~11:05)

座長：安井 正英 (国立病院機構七尾病院 呼吸器内科 特命副院長)

A-17. 抗ARS抗体陽性患者に見られた好酸球上昇を認めた分類不能な間質性肺炎の1例(呼)

金沢医科大学 呼吸器内科学

○佐久間貴士、松浦 早季、山村 孝一
西木 一哲、中瀬 啓介、野尻 正史
加藤 諒、四宮 祥平、東野 茉莉
高原 豊、齋藤 雅俊、小島 好司
藤本 由貴、及川 卓、石崎 武志
長内 和弘、水野 史朗

A-18. 抗PL-7抗体陽性間質性肺炎の1例(呼)

済生会新潟病院 呼吸器内科

○菖野 邦浩、寺田 正樹、朝川 勝明
岡島 正明、細井 牧、小原 竜軌
西山 佑樹、原 勝人

新潟県立津川病院 内科

A-19. 両側性気管支拡張像を主体としたMALTリンパ腫の一例(内)

金沢大学附属病院 呼吸器内科

○寺田 七朗、中積 広貴、岩淵 佑
上田 宰、小川 尚彦、谷村 航太
佐伯 啓吾、松岡 寛樹、丹保 裕一
西川 晋吾、阿保 未来、大倉 徳幸
原 丈介、木村 英晴、曾根 崇
笠原 寿郎
高田 宗尚、松本 勲

同 呼吸器外科

研修医セッション3 (11:05~11:45)

座長：白崎 浩樹 (福井県済生会病院 呼吸器内科 内科部長)

A-20. 2018/19シーズンにおけるインフルエンザ関連肺炎の検討(呼)

石川県立中央病院 呼吸器内科
同 呼吸器内科

○宇野 大祐
磯野 泰輔、小川 尚彦、谷 まゆ子
西辻 雅、西 耕一

A-21. 偶発的な再投与で確定診断に至った乙字湯による薬剤性肺炎の一例(呼)

富山県立中央病院 内科(呼吸器)
同 内科(呼吸器)

○里村 康輔
鈴木 健介、武藤 篤、津田 岳志
正木 康晶、谷口 浩和

A-22. 多発筋炎を合併したSystemic capillary leak syndrome (SCLS) の一例(呼)

新潟大学大学院医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科
同 呼吸器・感染症内科

○武田 ルイ
小泉 健、酒井 菜摘、南雲 駿
上野 浩志、庄子 聡、市川 紘将
林 正周、菊地 利明

A-23. 気管結核術後の気管支狭窄に対し気管支鏡下バルーン拡張術が奏功した1例(呼)

新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院 研修医
同 呼吸器感染症内科
同 呼吸器外科

○杉原 怜
大橋 和政、伊藤 竜、高田 俊範
橋本 毅久

呼吸管理・その他 (10:35~11:05)

座長：森川 美羽 (福井大学病態制御医学講座 内科学(3))

B-17. EBウイルス肺炎を併発した伝染性単核球症の1例(呼)

金沢市立病院 呼吸器内科

○市川由加里、古莊 志保、黒川 浩司

中積 泰人、安井 正英

同 内科

林 朋恵、高田 重男

B-18. 長引く咳の診療における呼気一酸化窒素検査の有用性について(呼)

江部医院

○江部 佑輔

B-19. 5年の経過で気管支末梢側へと移動し閉塞性肺炎を生じた気管支異物の1例(内)

新潟県立新発田病院 呼吸器内科

○阿部静太郎、上野 郁美、後藤 優佳

竹内 寛之、太田 毅、富士盛文夫

影向 晃、牧野 真人、田邊 嘉也

同 病理検査科

若木 邦彦

研修医セッション4 (11:05~11:45)

座長：古塩 純 (日本赤十字社長岡赤十字病院 呼吸器内科 副部長)

B-20. 外科的肺生検で診断が得られた肺良性転移性平滑筋種の1例(呼)

上越総合病院	臨床研修センター	○藤井 美里
同	呼吸器内科	竹内 寛之、坪川 史人、清水 崇
		清水 夏恵、外山 譲二

B-21. 甲状腺未分化癌との鑑別が困難だった転移性甲状腺腫瘍の一例(呼)

金沢医科大学	臨床研修センター	○石毛 陽子
同	呼吸器内科学	四宮 祥平、山村 孝一、松浦 早季
		佐久間貴士、西木 一哲、中瀬 啓介
		野尻 正史、加藤 諒、高原 豊
		藤本 由貴、及川 卓、長内 和弘
		水野 史朗

B-22. 月経過多治療中に発症した月経随伴性気胸の1例(呼)

小松市民病院	研修医	○藤井 佑美
同	呼吸器内科	木場 隼人、米田 太郎
同	呼吸器外科	田中 伸佳、村上 眞也
同	病理診断科	辻端亜紀彦
金沢大学附属病院	呼吸器内科	上田 宰、笠原 寿郎

B-23. 肺動脈腫瘍塞栓により肺高血圧症を来たした膵臓癌の一例(呼)

長岡赤十字病院	臨床研修医	○高橋 響
同	呼吸器内科	島岡 雄一、青木 志門、筒井 裕一
		倉科 健司、古塩 純、石田 晃
		沼田 由夏、佐藤 和弘
同	感染症科	西堀 武明
同	呼吸器外科	篠原 博彦、大和 靖
同	病理診断科	薄田 浩幸

呼吸器合同北陸地方会会則

1. 本会の名称を呼吸器合同北陸地方会と称す。
2. 本会の所在地を 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3 福井大学 内科学(3) に置く。
3. 本会則は日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会・呼吸器合同北陸地方会（以下本会と略す）の運営に関する規則である。
4. 本会は結核，胸部疾患，気管支疾患，サルコイドーシスおよびその他の肉芽腫性疾患に関する基礎ならびに臨床研究の発表，講演を行うことを目的とする。
5. 本会の会員は北陸地区（新潟県，富山県，石川県，福井県）に在住し，胸部疾患の診療あるいは研究に従事しており，本会の会員を希望するものとする。
会員は正会員，準会員，功労会員からなる。会員は以下の資格を必要とする。
 - (1) 正会員は日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会のいずれかの会員でなければならない。
 - (2) 上記4学会に所属していないが，本会への入会を希望するものは準会員とする。
 - (3) 満65歳時に正会員で，評議員として過去5年以上地方会に貢献した者は功労会員とする。
功労会員は評議員会に出席することができる。
 - (4) 正会員と準会員は別に定める会費を納入する。
6. 本会の目的達成のため，次の役員をおく。
 - (1) 事務局長(石塚 全) 1名
 - (2) 集会長 1名
 - (3) 評議員 若干名
 - (4) 運営協議会委員 若干名
7. 集会長は本会評議員の中から評議員会で選任する。
 - (1) 集会長は本会集会を開催し，運営協議会，評議員会および総会の議長となる。
 - (2) 集会長の任期は次期集会までとする。
8. 評議員は本会正会員の中から運営協議会で協議した後で，評議員会で選任する。
評議員会は次の事項を審議する。
 - (1) 日本結核病学会・日本呼吸器学会・日本呼吸器内視鏡学会・日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会より諮問ないし委託された事項。
 - (2) 運営協議会で審議された本会運営に関する主要事項。
 - (3) その他必要な事項。
9. 運営協議会委員は日本結核病学会北陸地方支部支部長，日本呼吸器学会北陸地方学会（支部）執行部（支部長，副支部長，幹事，監事），日本呼吸器内視鏡学会北陸支部支部長，日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会北陸支部支部長，本会事務局長，本会評議員代表4名（各県1名）現集会長，前集会長，次期集会長とし，運営協議会は次の事項を審議する。
 - (1) 本会運営に関する主要事項。
 - (2) その他必要な事項。
運営協議会の開催にあたって，集会長は若干名の評議員の参加を求めることができる。

10. 事務局長は本会評議員の中から評議員会で選任する。
 - (1) 事務局長は本会の代表者として事務運営を行う
 - (2) 事務局長のもとに事務局をおく
 - (3) 事務局長の任期は2年とし、重任はしない（2年後以降の再任は可）
11. 総会は次の事項を審議する。
 - (1) 評議員会で審議された本会運営に関する主要事項。
 - (2) 本会の予算および決算会計報告（会計年度最初の総会）。
 - (3) その他必要な事項。
12. 本会は年2回以上の集会を開催する。
 - (1) 会員は本会集会の開催通知を受ける。
 - (2) 非会員が集会に参加する場合参加費を支払う。
 - (3) 本会の運営費から各集会に1回100,000円の補助金を出す。
 - (4) 開催地によっては、集会開催の際に、会場費を徴収することができる。
13. 本会の運営に必要な費用は次のものをあてる。
 - (1) 会費： 年2,000円
 - (2) 日本結核病学会，日本呼吸器学会および日本呼吸器内視鏡学会からの補助金。
 - (3) 寄付金およびその他の収入。
14. 年会費は事務局が徴収する。
15. 本会の会計年度は毎年4月より翌年3月までとする。
16. 本会則の変更は本会評議員会の議決，ならびに総会の承認によって行う。
17. 本会の設立年月日は、平成元年11月5日とする。

附則 本会則は本会総会の承認を得て平成元年11月5日より施行する。

附則 本会則は平成3年5月11日より施行する。

附則 本会則は平成4年11月15日より施行する。

附則 本会則は平成5年5月29日より施行する。

附則 本会則は平成6年11月27日より施行する。

附則 本会則は平成8年11月17日より施行する。

附則 本会則は平成9年6月1日より施行する。

附則 本会則は平成9年11月16日より施行する。

附則 本会則は平成10年11月22日より施行する。

附則 本会則は平成11年5月21日より施行する。

附則 本会則は平成13年11月18日より施行する。

附則 本会則は平成15年11月16日より施行する。

附則 本会則は平成16年5月16日より施行する。

附則 本会則は平成16年11月14日より施行する。

附則 本会則は平成18年5月14日より施行する。

附則 本会則は平成18年11月26日より施行する。

附則 本会則は平成21年5月24日より施行する。

附則 本会則は平成22年5月30日より施行する。

附則 本会則は平成23年11月27日より施行する。

附則 本会則は平成26年6月1日より施行する。

- 附則 本会則は平成26年11月9日より施行する。
- 附則 本会則は平成27年5月31日より施行する。
- 附則 本会則は平成28年5月22日より施行する。
- 附則 本会則は平成28年11月6日より施行する。
- 附則 本会則は平成29年11月12日より施行する。
- 附則 本会則は平成30年6月10日より施行する。